

石内

【源流周辺の地域資源】

石内の川百景

- 半坂川 ● 黒谷川
- 笹利川 ● 梶毛川
- 西法寺川 ● 石内川源流
- 大谷川

佐伯区ふるさと文庫



A 荒神さん跡 (現 原田集会所)



A 石内川との出会い (合流点)



B 百石 (向こう岸に渡るための飛び石)



C 新宮山 (現 新宮山荘)



D 楨井手 (分水井手) ※ 農業用水を分ける井手のこと



E 昔からの清らかな湧き水



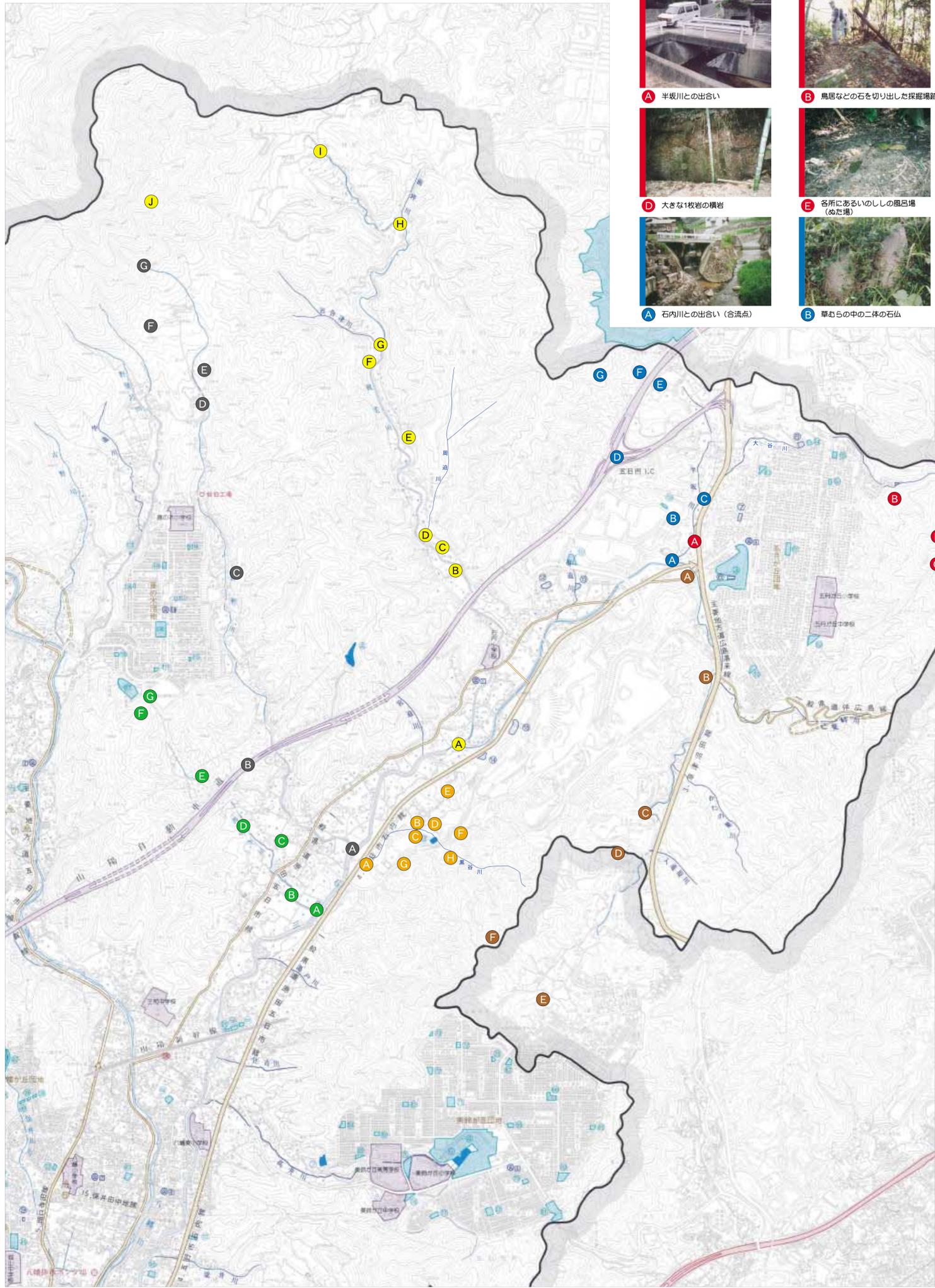
F 藤の木団地下の杉の谷=源流



G 藤の木団地へ続く三の峠



B 大きな一枚岩の瀬



A 半坂川との出会い



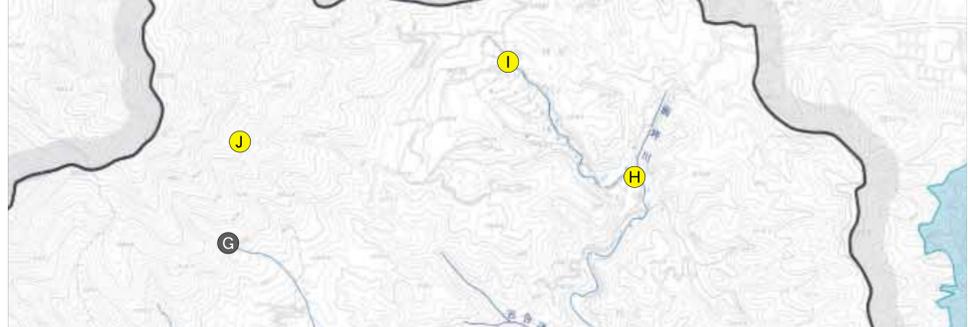
B 鳥居などの石を切り出した探鉱場跡



C お新遊様の足跡があると言われるしゃか岳下の大岩



C 獅子まわり (獅子の形をした岩)



D 大きな一枚岩の横岩



E 各所にあるいししの風呂場 (ぬた場)



F 源流の溜池



A 石内川との出会い (合流点)



B 草むらの中の二体の石仏



C 水車小屋



D てぬぐいをかぶった半坂の石仏 (旧街道と里道の分岐点)



D ラッキョウの花



E 山田の新宮神社 (石内川の源流)



F 石内と山田をつなぐ峠道



A 石内川との出会い (合流点)



B 細末の水車跡 (細末製薬所跡)



C 三石 (田んぼの中に石がある)



D 梶毛川本流と周泊川との分岐点



E 幹線り3mのコウヤマキ



F 遊田屋敷跡



G 古合津川の分岐点



H 貯水能力100万トンの梶毛ダム



J 源氏大休みの壇



B 長尾城跡



D 山合いの見真学園



F 昭和の初期まで探掘されていたかつての鉱山跡



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



A 石内川との出会い (合流点)



C 五輪塔 (野武士の墓)



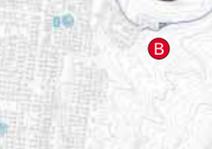
E 平成11年の水害に耐えた砂防ダム



G 奥原の滝



A 地元の旧家



D 有井の池



H 滝の観音



I 神原のシダレ桜 (広島県天然記念物)



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



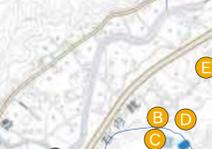
F 滝の観音参道入口の歩道橋



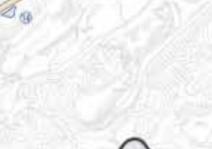
A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



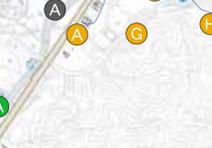
F 滝の観音参道入口の歩道橋



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



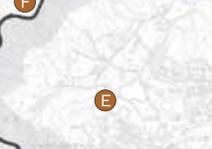
A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



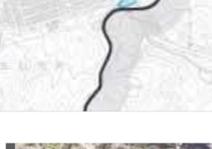
A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡



F 滝の観音参道入口の歩道橋



A 石内川との出会い (合流点)



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



E 有井の池



H 滝の観音



A 石内川との出会い



C 有井神社跡 (現 下中集会所)



G 鴨溪山善正寺跡

石内

【一緒に源流を歩こう！】

石内川の源流を訪ねて

—ポイントで源流をあらわす！—

- 半坂川
- 黒谷川
- 笹利川
- 梶毛川
- 西法寺川
- 石内川源流
- 大谷川

佐伯区ふるさと文庫

半坂川

- 1 金剛院（お大師さん）下の出会い：元、水車小屋があった。
- 2 あげ道のほとり草の中にひっそりとたたずむ石仏二体：昔の旅人の行き倒れか…。
- 3 石内で唯一現存する水車小屋と、かつては生活用水として使われていた引き込み水路のある家。
- 4 姉さんかぶりがよく似合う半坂の石仏：かげもの道（古代山陽道）の分かれ道にある。
- 5 精巧に積まれた石垣が残る上野屋敷跡：宮島の上野屋。（あなご弁当で有名。）現在は、他家の墓所として利用されている。
- 6 溜池と菱：菱の実は食用に用いられ、ゲルマニウムを含んでおり漢方薬にもなる。
- 7 石切り場：今も大きな岩がそそり立っている。昭和の初めまで石内の道路やお宮の石垣に使用されてきた。

黒谷川

- 1 有井神社跡：昔、ここに神社があったが、今は白山八幡宮に合祀されている。現在下中集会所として利用されている。
- 2 石内の旧家のひとつ：眼下に石内の平野を臨む堂々としたたたずまいの旧家。
- 3 有井の池：昔から農耕用に使われていた溜池。昔は子どもたちがここで泳いでいた。この池の水は滝の観音から流れ入っている。
- 4 滝の観音参道橋：滝の観音に参拝するための立派な歩道橋。この歩道橋を目印にして参道へ…。
- 5 滝の観音：石内地区と山田地区を結ぶ峠道にある。幽玄としたたたずまいを見せている。滝の落差は約8m。

梶毛川

- 1 石内川との出会い。石内川ふるさとの川の竣工記念碑がある。
- 2 かつて蚊取線香を作っていた細末製薬所跡：現住居そばにあった。
- 3 三石：文政の水害で流れてきた石が、今でも三つ、田んぼの畦に残っている。
- 4 コウヤマキ：保存樹に指定されている巨木。
- 5 遊田屋敷跡の石垣：土井屋敷、上野屋敷の石垣と並んで、石内三大石垣の一つ。
- 6 樹齢300年以上と言われている（広島県天然記念物に指定されている）神原のシダレ桜：春には見事な花を咲かせ、花見客で賑わう。
- 7 平成11年の水害にも流されなかった砂防ダム：おおきなスズメ蜂の巣があった。
- 8 この付近、川沿いにアケボノ草が多く自生している。
- 9 この辺、スリルのある丸太橋あり。
- 10 手打ちの滝：水量はないが、約15～16mのそり立った岩と落差のある滝。
- 11 源氏大休みの壇：向山（高山…別名：固めが岳）の中腹にある。白木山、野呂山、宮島など多くの山々と島々が見える。石内随一の名勝。

笹利川

- 1 下沖地区で石内川と出会う。
- 2 長尾城跡：祇園の武田氏の出城のひとつ。
- 3 浄安寺遺跡：宮島の鳥居がよく見えていた。
- 4 石内で一番大きな場ヶ谷の溜池。
- 5 迫田遺跡：現在は藤の木団地になっている。
- 6 五輪塔：野武士の墓。この石を蹴ったら足の怪我をするという言われがある。
- 7 見真学園
- 8 鉱山跡：大正時代から昭和時代まで採掘されていた。
- 9 奥原の滝：平成11年の水害の跡に作られた砂防ダムの上にある。落差約30m。
- 10 向山：標高666mで、地元では高山と呼んでおり、石内のシンボルとなっている。

西法寺川

- 1 石内川との出会い。
- 2 湯戸地区の片山に6分、下沖地区の西久保に4分と農業用水の水量を分けている柵井出。
- 3 山陽自動車道高架下のトンネルを抜けたところにある湧き水：清らかな水が出ている。
- 4 杉の谷＝源流 三の峠：石内から藤の木団地に抜ける道。

石内川源流

- 1 昔から産地だった山田地区に細々と現在も残るラッキョウ畑：珍しいラッキョウの花。秋の風景です。
- 2 石内各所で発見される弥生式土器：石内川源流の峠道の近いところで私たちも見つけた。
- 3 晩秋に、ぶどうのような紫色の実をつけるアオツツラフジ。
- 4 源流の谷にある緑色の溜池。

大谷川

- 1 半坂の石仏付近で分流する大谷川：五月が丘団地造成前は、生活用水として利用されていた。今は大部分が暗渠化されている。
- 2 川の上流の各所にある、猪が身体の虫を取るために泥をすりつける（いのしし風呂）：近くには身体をこすりつける木が必ずある。
- 3 国有林の杉の巨木が林立している谷あい。
- 4 大谷川の源流：大杉の原木が倒れて横たわっている湿地帯。
- 5 五月が丘のすぐ上の山：石内八幡神社の鳥居の石を取った跡。
- 6 横岩：谷をせき止めるように横たわっている1枚の大岩。この近くには重石もある。

【企画・編集】石内探検隊
【発行】平成16年3月
広島市佐伯区役所
(財) 広島市ひと・まちネットワーク 広島市石内公民館